

人生に影響を与えてしまった戦争を、二度と
 と思いません。そして、こんなにも多くの人の
 つくこと、心にヒビが入ることを防ぐためだ
 に罪のない人達の命が消えてしまうこと、傷
 私は平和ではないといけないのは、このよう
 人もいます。その数は数え切れないでしょう
 取り残された人や、一生治らない傷を負った
 す。命は失っていていなくとも、大切な人を失い
 待っている人が、たくさん犠牲になつたので
 たと言われているます。罪のない人が、家族が
 日本では合計三百万人以上の人が亡くなっ
 今から約八十年前の第二次世界大戦では、
 した。
 なぜ平和じゃなければいけないのかを考えま
 く耳にします。なので私は平和とは何なのか
 ら良いのか」などの平和についての言葉をよ
 にしたい。「平和な世界のためにはどうした
 日頃ニュースを見ていると「平和な世の中
 普通の日々
 普通の日々

繰り返してはいけないとも思います。私は戦争を経験したことがないです。ですが、この時代に生きていて、戦争を経験したことがないからこそ、戦争がどれほど人を傷つけて残酷な行為だったかを、様々な情報を見て聞いて考えることができず。そして二度と繰り返さないように、この歴史を後世へと繋いでいく義務があると思っています。

では平和とはなんなのでしようか。辞書で「平和」と調べると「戦争や紛争がない状態」と出てきますが、それでは第二次世界大戦が終わった直後の、戦争がなくなった、食べ物がなくなくなった、大事な人が亡くなった日本は平和だったのでしょうか。いえ、平和ではないのではないでしようか。飢餓に苦しみ、大事な人が亡くなったことに悲しんでいる人がいる状態を、平和と表してはいけないと思います。私は平和とは楽しく、安心した時間を過ごせて、それを「普通の日々」と表せることだと思えます。自分の趣味に時間を使えて

家族や友達と笑顔で楽しく笑い合える、そんな今の「普通の日々」が私は平和だと思いますし、これからも大事にしていくべきものだと思います。

ですが、また少しずつ戦争という言葉が身近になってきてしまっています。ロシアとウクライナの戦争をニュースで見ました。たくさんの方の体が傷つき道に落ちています。泣いている人の声がする。町並みが壊されている。映像ではありましたが、初めて戦争が起きている瞬間を目の当たりにしました。とても悲しくなりました。きっと巻きこまれている人達はつい最近まで、私達と同じようにご飯を食べて寝て起きて、普通の日々を過ごすことが出来ていたのに。死と隣り合わせで生きることなどなかっただろうに。ロシアの兵隊の人の中にも戦争なんてやりたくないのに戦争に参加させられているという人がいました。

私にはなぜ戦争をするのか分かりません。国

